

問われているのは、温度変化の大きさか、それとも比熱の大きさか、

西風は擾乱を東進させる

東向きの風は西風。

上昇流は、マイナスの鉛直P速度をもつ。

「着目して」は、その図しか利用してはいけないという意味ではない。  
(#4. 3156)

太平洋側か、太平洋沖か、

#5. 316

海上での強風は、高波を伴う。

## 風浪

「大きい」のか「大きく異なる」のか、

「～となることは少ない」

#6. 156

風速・物流は、「大きい / 小さい」

1海里 = 緯度  $\frac{1}{60}$  度、 緯度 1度 = 110 km

1kt = 1海里/h = 0.5 m/s

内題が対象としている時間帯にも注意。

#6.105

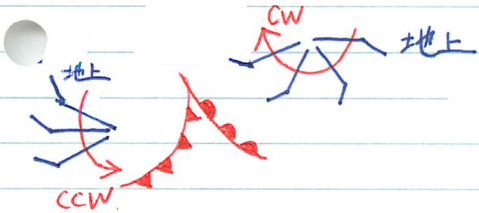
「～をもとに」と問題文に示されたら、具体的数値にも言及する。

#6.107

前線！ **キンフ** の存在にも注意

#6.108

状態曲線 (鉛直分布) : **逆転尺, 乾燥・湿潤**



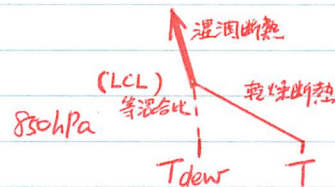
川原流 : **CW** :  $\omega$  負 : (H)

逆流 : **CCW** :  $\omega$  正 : (L)

#6.163

SSI (シフトの逆指数)  $SSI = \frac{T_{500} - T_{500}}{\text{実際} \quad \text{理論}}$

850 hPa  $\rightarrow$  500 hPa



SSI について論じたなら、  
温度について論じている。

#6.157

シフト気流 @ 200 ~ 300 hPa

#5.4

前12時間降水量 [mm]

#5.9

成因か判断理由か

2008-1-2

地球大気は、太陽からの可視光線はほとんど吸収しない。○

2008-1-5

エアロゾル中において降水過程の凝集に効く粒子は大半だが、  
 数の上では、  
 質量分布では小部分。

2008-1-8

地衡風の方向は、摩擦力とコリオリ力の大きさの比で決まる。  
 (気圧傾度力方向に対する)

2008-1-9 竜巻!

藤田スケール: 被害 → 風の強さ

日本の竜巻の多くは、台風に基づいて発生する。

2008-1-10

台風の最大風速は、大気境界層の上端でみられる。  
 (高度1~2km程度)

2008-1-14

現象の予想を行う気象予報士の変更 ⇒ 変更後、迅速なく気象庁長官に  
 報告書提出

2008-1-15

予想の提供先が契約者に限定されていても「発表」にあたり、  
 反復・継続的にするならば、予報業務の許可を要する。